

「地域計画の実現により、持続可能な農業・農村を創る全国運動」を 推進するための申し合わせ

われわれ農業委員会系統組織は、食料生産基盤である農地を守り・活かすため、地域の実情に応じた農地利用の最適化活動に取り組んでいる。

このような中、農業委員会は現在、「地域計画」の実現やブラッシュアップに向け、市町村や関係機関・団体と連携を深めながら取り組みを進めている。

われわれは、「地域計画の実現により、持続可能な農業・農村を創る全国運動」を通じた農地利用の最適化活動の一層の推進、持続可能な農業・農村の形成に取り組んでいるが、その実現に向けて、特に以下の取り組みの強化について、ここに申し合わせ決議する。

記

1. 地域計画の実現とブラッシュアップに向け取り組もう

(1) 地域計画の推進体制を構築しよう

地域計画の実現等に向けて取り組むため、市町村や関係機関・団体と役割分担するとともに、進捗管理や課題の共有のための協力体制を構築しよう。

(2) 農地利用等の意向把握を強化しよう

農地所有者・耕作者の今後の農地利用意向の把握を強化しよう。

(3) 地域の話し合いに主体的に参画しよう

市町村に協力し、関係機関・団体及び農業者が参加した地域の話し合いに主体的に参画しよう。

(4) 目標地図の変更素案を作成しよう

市町村からの求めに応じ、現行の地域計画、農地所有者・耕作者の意向等を十分に反映した目標地図の変更素案を作成しよう。

(5) 農業委員会サポートシステムを最新化し活用を進めよう

地域計画の実現・ブラッシュアップを進めるため、農業委員会サポートシステムの農地等の情報を適時適正に更新して最新化を図り、関係機関で活用しよう。

(6) 地域計画の実現に向けた取り組みを実施しよう

目標地図に位置付けられた者に対する農用地利用集積等促進計画による貸借を進めるため、市町村と連携した同計画の原案作成や農地中間管理機構への要請等に取り組もう。

(7) 地域計画のブラッシュアップに向けた取り組みを実施しよう

受け手が未定の農地が多い地域や担い手不足の地域は、話し合いで受け手の特定に努めよう。また、地域外の担い手等を迎え入れも検討しよう。

(8) 地域計画の浸透に努めよう

農業委員会だよりや市町村広報等を活用して全ての農業者に地域計画の取り組みの周知を図ろう。

2. 委員の日常的な活動により農地利用の最適化を推進しよう

(1) 日常的な農地の見守りや耕作者等への声掛けを進めよう

農業委員、農地利用最適化推進委員は日々、農地の見守りや耕作者等への声掛けを実施し、農地利用の最適化に繋げよう。

(2) 活動を記録して情報共有しよう

すべて活動を記録簿に記帳しよう。また、把握した農地等の情報は常に委員及び事務局全員で共有して日常活動に活かそう。

(3) 農地利用最適化推進事業費等を有効活用しよう

農地利用最適化推進事業費や機構集積支援事業費を有効に活用して、各委員の活動支援をはじめ、農業委員会全体の取り組みの充実を目指そう。

(4) 上乗せ条例づくりを進めよう

農業委員、農地利用最適化推進委員の最適化活動を後押しするため、市町村に対し上乗せ報酬条例の制定と必要に応じた改正を働きかけよう。

3. 農業の担い手の確保・育成対策に取り組もう

関係機関・団体と連携し、認定農業者等担い手の組織化と組織活動への支援、農業者に対する簿記記帳・青色申告の啓発・普及、法人化支援等経営確立に向けた取り組みを進めよう。また、男女共同参画や労働環境の改善に向けた

家族経営協定の推進、老後生活の安定のための農業者年金の加入推進の取り組みを強化しよう。

4. 農業者や地域の声を収集して「意見の提出」に取り組もう

農業委員会の日常業務を通じて農業・農村の現場課題を幅広く収集し、農業委員会法第 38 条に基づく「意見の提出」に取り組もう。特に、市町村長に対して「意見の提出」を行う場合は地域計画の実現を具体的に促すものとしよう。

5. 農業委員会の体制強化に努めよう

(1) 委員研修等を実施しよう

農業委員と農地利用最適化推進委員が求められる役割を果たせるよう、研修会や委員間の意見交換会を定期的に実施しよう。

(2) タブレットの有効活用に取り組もう

地域計画の実現・ブラッシュアップのための意向把握をはじめ、農地パトロール(利用状況調査)等でのタブレット活用を進め、活動の効率化を図ろう。

(3) 農業委員会の体制を強化しよう

農業委員会の役割増を踏まえ、活動実施に必要な委員と事務局の人員確保に努めよう。

(4) 女性や若者の委員登用を促進しよう

女性や若い農業者の委員登用に向け、市町村長等への働きかけを一層強化しよう。

(5) 綱紀保持の取り組みを徹底しよう

農業委員会が担っている職務と責任を自覚し、法令に則り適正に農地制度を運用するとともに、法令遵守と倫理観を高めるための研修を実施しよう。

(6) 農業委員会業務の重点化・スリム化に取り組もう

農業委員会業務が質量ともに増加する中、農地利用の最適化や地域計画の実現等の業務を確実に実施することが困難になってきている。業務の重点化・スリム化に向けて創意工夫を進めるとともに、制度や運用の改善を求めていこう。